

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		芦屋市立すくすく学級						公表日		R8年2月12日				
								利用児童数		9名	回収数		9	
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応					
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	0	0	0	・室内遊びの種類が豊富な中、親子9組と職員全員が揃ってもぶつかることはない。		・今後も継続していきます。					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	0	0	0	・リーダーとサブにつく職員のローションが確保されていると思う。		・職員数は現在配置基準を満たしています。今後も継続していきます。					
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1	0	0			・室内は見通しやすい構造を意識して設置し、視覚支援も行っておりますが、バリアフリーに向けた設置については随時見直し、構造化できるように配慮していきます。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	0	0	0	・毎日掃除をされていて、髪の毛1本も落ちていない。		・今後も継続していきます。					
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	9	0	0	0	・日常のフォローだけでなく、ST・OT・PTの専門の先生にみてもう機会があって、ありがたい。		・子どもの発達や特性に応じた支援の提供を今後も行なっていきます。					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	0	0	0			・今後も継続していきます。					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	0	0	0	・支援計画がとても丁寧。言語化されることで、保護者としても改めて気づくことがある。		・今後も継続していきます。					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	0	0	2	・子どもの苦手なことに寄り添って、スマートルステップで関わってもらえることが本当にありがたい。		・児童発達支援ガイドラインに基づき、保護者からのニーズ等をお聞きしたうえで、すくすく学級として提供できる支援内容を設定し、個別支援計画を作成しています。個々に応じた支援内容についての説明を、より丁寧に行なうようにします。					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	0	0	0			・今後も計画に沿った支援を継続していきます。					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	0	0	0	・毎日の活動内容が異なるので、その日の保育内容を楽しみにしながら登級できた。		・子どもたちの成長や興味に合わせて、いろいろな活動を提供するようにしています。今後も工夫を継続していきます。					
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	4	0	1	・木育キャラバンや、すくすく学級でのクリスマス演奏会では交流の機会があつたが、すくすく学級在級児以外との交流は少なめだと感じる。		・今年度より、保育所でのイベントに参加したり、すくすく学級でのクリスマス演奏会に保育所児を招待したりする機会が再開されました。引き続き近隣の所園との交流を検討、企画していきます。					
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	0	0	0			・今後も丁寧な説明を心がけていきます。					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	0	0	0			・今後も「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行なっていきます。					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	2	0	0	・チラシや掲示物、帰りの会の声掛けなどで伝えられている。		・研修会や情報提供については、今後も配布物や掲示板等でお知らせしていきます。 ・「親教室」の中で、子どもの発達や関わり等、学ぶ機会を設けるようにしています。家族支援プログラムについては、発達相談員の先生と連携をとりながら親教室の内容を検討し、提供できるようにしていきます。					
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	9	0	0	0	・毎日、色々な職員から子どものやり遂げたことや苦手なことを伝えてもらえるので、家の関わりに活かすようにしている。		・今後も継続していきます。					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	0	0	0			・今後も継続していきます。					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	0	0	0	・子ども一人一人の特性に応じて関わってもらっている。子どもがやり遂げた時に振り向くと、職員に笑顔で認めてもらえるので、子どももとても嬉しそうにしている。		・今後も安心して支援を受けて頂けるように継続していきます。					

への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	2	0	4	・1ヶ月から親子分離の機会があるが、保護者はそれぞれの予定があり、交流の機会としては活かせていない。 ・親教室は発達相談員の話を聞くのが9割の印象で保護者の交流感は低い。きょうだいのいる保護者は参加に集中しにくいことがあるように思う。	・現在、父母の会や保護者会等は行っておりませんが、親教室の中で保護者同士の交流の機会を設けています。発達相談員の先生とも連携し、親教室の内容については、保護者同士の交流もより意識した内容を提供できるようしていきます。 ・きょうだいへの支援は行っておりませんが、設定保育の時間帯はきょうだい同士の保育を行い、交流の時間があります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	3		・保護者からの相談や申入れがあった場合はその都度対応するように心がけています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	0	0	0		・今後も配慮を継続していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5	1	0	3	・事前に予定を周知してもらえるので、行事前の出欠表等を確認できるのがいい。 ・行事前に掲示物や配布物で説明があり丁寧だと感じる。	・ホームページやSNS等での発信は行っておりませんが、活動概要や行事予定その他連絡事項は、おたよりや口頭で随時お伝えしています。 ・ホームページで、すくすく学級の詳細を更新する予定です。自己評価の結果についてもホームページで掲載しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	0	0	0		・個人情報については、文書や口頭など、取り扱いに十分に配慮を行っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	0	0	2	・不審者の隠語や緊急時の避難場所なども知らされている。	・新入級の方々へも、入級後速やかにマニュアルの周知・説明を行い、訓練を行うようにします。 ・マニュアル一覧をいつでも閲覧できるようにして周知をしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	0	0	0	・月1回避難訓練があり、環境やヘルメットの着用など慣れることができた。訓練の内容が日常生活にも活かされている。	・今後も継続していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	0	0	0		・今後も継続していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	0	0	1	・怪我が起った時、初期手当を迅速に行い、医療機関と連携をとって保護者に伝えるなど、適切な対応だったと感じる。	・親子通級のため、怪我を含む事故発生時は、その場で状況と一緒に確認できます。親子分離保育時に起きた状況については、速やかに説明を行うように今後も意識して対応していきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	9	0	0	0	・毎日笑顔で楽しみながら通級している。	・今後も安心して通級していただけるように配慮していきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	0	0	0	・登級することを伝えると、毎日楽しそうにしている。	・今後も継続してきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	0	0	0	・支援やイベントが豊富なので、もっと早くに参加したら良かったと思う。いつも感謝している。	・今後も在級児が満足できる支援を提供できるようにしていきます。